

オーナーのための現代用語知識

「フラワーヒーリング」

飲んで癒す花治療。花のエネルギーを水に転写されて作った「フラワーエッセンス」を、ミネラルウォーターに数滴垂らして飲む。

「道路騒音マップ」

全国の幹線道路で騒音の程度を6段階ほどに色分けして示す。2000年度中に環境庁が作成する予定。

「俳句が出る歩数計」

江戸時代の俳人、松尾芭蕉が画面に表示される歩数計。商品名は「おくのほそ道」平成11年9月1日にセイコーより発売。

経営のヒント

マニュアル・プラス・ハート

米国の職場では、日本ではそこまでなくても、というくらい細かく書かれた分厚いマニュアルが用意されている。その代わり、書かれている通りにすればほとんど文句を言われないという。多民族国家という背景からもうなずける話だ。

だが、こうしたマニュアルで興味深い変化が起きた。ある外食産業の会社だが、客が勤め人の朝食と見れば、マニュアル通りの「またご利用下さいませ」ではなく「いってらっしゃいませ」と笑顔でいう。子連れのお客には「パパとお出かけ?よかったね」「お年はいくつ?」と語りかける。

店長が認める範囲を逸脱していなければ自分の考えで、自分の言葉で、つまりハートをプラスしている。これで客の不満が激減したという。「マニュアル通りにすればいい」からの脱却である。

激化する競争の中での価格戦略だけではないマニュアル・プラス・ハートがそこにはある。

完成されたかに見えるシステムをさらに一歩進めようとの意欲が、業績に結びついた一例である。やはり商売は心なのだ。

経営委員会神戸方面視察旅行を終えて

経営委員会では、昨年12月5・6日の2日間、渡辺担当副会長をはじめ、経営委員会10名が参加し、瀬戸大橋～徳島(土柱)～淡路島(野島断層見学)～神戸(企業訪問)の経路で、委員内の親睦を深めながら視察旅行を実施いたしました。

徳島の土柱では自然が創った素晴らしい光景を見せていただき、また淡路島の北淡町にある野島断層記念館(フェニックスパーク)では自然の恐ろしさをあらためて思い知らされました。

本題の企業視察では、大島金属工業㈱、三井倉庫㈱関西支社の2社を訪問し、会社説明のほか、阪神淡路大震災の被害から今日までの苦労話を聞かせていただくなど充実した視察旅行ができました。一見、神戸の街は本当に復興しているかのようには思えますが、現実はまだまだ復興していないことが感じられました。



徳島 土柱にて



大島金属工業㈱にて

趣味の広場

後藤健次氏 (株)大建地所
代表取締役

私がBOXINGを始めたきっかけは、1年半前運動不足解消の為です。たまたま守安BOXINGの会長とお付き合いがあった事で始めるようになりました。このスポーツは、私の年令で始めるにはちょっと無理がありますが、若い人、高校生等にまじって練習をしていると自分まで若くなったように思えて大変楽しいものです。ただ、一人で練習するので続けていくというのは大変努力がいるものだと思います。また中年の為、会長よりスパーリングの許可は出ておりませんが、中学生位の練習生と早くやってみたくは思っています。

BOXINGの世界に入り、平成11年5月4日に開催したウルフ時光の世界タイトルマッチの大会本部長の大役を頂き、輪島功一や渡辺二郎等の有名なボクサーとお酒を飲み交わせる事ができました。関係者の皆様方には大変お世話になり、ありがとうございました。